



EY Forensics主催セミナーのご案内 不祥事対応のエキスパートが語る 経営者を動かすコンプライアンスの“損得勘定”

主催
EY新日本有限責任監査法人
Forensics事業部 (Forensic & Integrity Services)

- 日程**
2020年2月27日(木)
(受付開始 13:30)
 - 第1部 セミナー**
14:00～17:00
 - 第2部 ネットワーキング・イベント**
17:00～
- 会場**
東京ミッドタウン日比谷
日比谷三井タワー
第1部:15階 セミナールーム
第2部:21階 The Hub
- 対象者**
経営者を動かしたい監査役、法務・コンプライアンス、内部監査部門等のマネジメントの皆様
- 定員**: 70名
- 参加費**: 無料
- お持ちいただくもの**
受講証(お申し込み後メールにてお送りします)
- お申し込み方法**
裏面記載の専用Webサイトよりお申し込みください
- 主催**
EY新日本有限責任監査法人
Forensics事業部
(Forensic & Integrity Services)

コンプライアンス違反の現場では、しばしば「割に合わない意思決定」が行われます。例えば、2019年に話題になった外国公務員贈賄事件の当事者は、賄賂によって守ろうとした組織の経済的利益について、さほど大きなものではなかった旨を法廷で証言しています。

企業コンプライアンスとは、組織がどんな時でも真っ当な“損得勘定”に基づいて意思決定ができるようにするための営みです。これは単なる法令情報の周知や社内制度の整備といった「法律問題」を超えて、企業のミッション、事業戦略、人事、労務、そして組織風土を含んだ多面的な取り組みです。すなわち、企業コンプライアンスとは「経営そのもの」なのです。

ところが、多くの企業は「法律問題」という狭い檻の中から抜け出せずにいます。どんなに社内制度を整備しても違反発生の懸念が拭えないのも、経営者や事業部門にとってコンプライアンスが「ジブンゴト」にならないのも、コンプライアンス部門が必要な予算や人材を獲得できないのも、コンプライアンスを経営問題として取り組めていないからに他なりません。

コンプライアンスを経営戦略における重要課題であると認識させ、経営者を動かすにはどうすればよいか？企業不祥事の最前線で活躍しているコンプライアンスのエキスパートである講師陣を招聘し、その知見を紹介します。

第2部では、セミナー参加者同士のネットワーク構築のためのイベントを企画しています。

| プログラム内容 | |
|----------------------------------|--|
| 14:00～17:00 (180分) 途中で休憩あり | 第1部 経営者が“正気”を失わないための企業風土 Part I. コンプライアンス違反の“損得勘定” 名門企業はいかにして贈賄の意思決定に至ったのか？ Part II. 真っ当な“損得勘定”を歪めるものとは 組織風土が意思決定に与える影響 Part III. コンプライアンス施策の“損得勘定” 組織に対する投資としてのコンプライアンス施策 ※裁判傍聴から得られた外国公務員贈賄事件の関連情報を基に、コンプライアンスの“損得勘定”を考えるとともに、組織風土分析のノウハウや成功事例・失敗事例を紹介します。 ※セミナー当日は、リアルタイムでアンケート結果が集計されるシステムを活用し、皆様と双方向のコミュニケーションを行いながら進めていきます。参加者の方々に聞いてみたいコンプライアンス関連の質問がありましたら参加お申込みの際にご連絡ください。 |
| 17:00～ | 第2部 ネットワーキング・イベント ※法務担当者情報交換ネットワーク「ぶらっと法務」ご紹介など。 |

講師プロフィール



BIG WEST BROTHERS 合同会社
代表

大西 徳昭

大手国際海運会社にて、海外現法CEO等、経営・事業側を長く経験後、本社コンプライアンス担当部長として、40カ国、200社、5万人を超える子会社群を網羅するグローバルコンプライアンス体制を一から構築。また、任期中に発生した大規模国際カルテル事件の解決に向けた有事対応・再発防止の陣頭指揮を国内外の弁護士と共にを行った。独立後は、自らの経験を活かし、従来の手法に欠けている「経営・事業側・法務三位一体の視点」から、企業経営層・コンプライアンス部門に対し、コンサルティング支援・社内研修を実践中。米国Emory大学経営学修士(MBA)



渥美坂井法律事務所・
外国法共同事業
パートナー
弁護士

三浦 悠佑

2006年弁護士登録。複数の投資詐欺会社の破産管財人業務に従事した後、現在の事務所に移籍。大手国際海運会社にインハウスローヤーとして出向し、法務・コンプライアンス機能強化プロジェクトに3年間従事。帰任後は、データ偽装事件、金融商品の不適切販売事件等の大型不祥事対応及び社内調査を多数担当。10年以上にわたる膨大なコンプライアンス・インタビュー経験から、弁護士の枠を超え、組織論、認知科学の視点を採り入れた独自のコンプライアンス・プログラムを構築、提供している。一橋大学商学部商学科卒(国際企業戦略論、交渉論)。



EY新日本有限責任監査法人
Forensic & Integrity Services
プリンシパル

横田 祐次

EY新日本有限責任監査法人のコーポレート・コンプライアンス・サービス責任者。総合商社、石油会社、食品業、通信業、自動車製造業、自動車部品製造業、不動産開発業、施設管理運営業などさまざまな業種業態のクライアントに対するコンプライアンス関連のアドバイザー業務に約20年間従事。近時は贈収賄リスク対応、Code of Conductの策定と浸透支援、不正・不祥事再発防止策の策定と浸透支援、グループ・コンプライアンス・プログラムの設計・導入支援を担当。(社)日本経済団体連合会主催「企業倫理研修」講師、筑波大学大学院非常勤講師、役員研修など講師歴多数。



EY新日本有限責任監査法人
Forensics & Integrity Services
マネージャー

安本 幸治

国際資格の専門校の講師業を経て、日本公認不正検査士協会(ACFE JAPAN)にて、公認不正検査士(CFE)資格の普及、および企業向け不正対策・コンプライアンスの教育・啓発活動に従事し、のちに事務局長を歴任。EY新日本有限責任監査法人に入所後は、米国FCPA違反に係るDPA(訴追延期合意)対応において、海外拠点視察も含めた贈収賄リスク評価、コンプライアンスプログラム改善支援業務に従事。また、上場企業の全役職員を対象としたコンプライアンス意識調査(アンケート調査)においては、質問票の設計から結果の分析に至るまで、豊富な経験を持つ。

お申し込み方法



下記申込みWebサイトよりID・パスワードをご入力の上お申し込みください

www.eyjapan.jp/seminar/forensics20200227/

ID: forensics
Password: 0227

1

上記URLへアクセス

2

お申し込みフォームの
ボタンをクリック

3

お申し込みフォームに必
要事項をご記入のうえ、
送信ボタンをクリック

4

後日メールにて「受講証」
をお送りします

- ・当日は「受講証」をスマートフォンなどの携帯端末でご提示いただくか、印刷のうえ受付までお持ちください。
- ・複数名様お申し込みの場合でも、お一人ずつお申し込みください。
- ・プログラム内容は、都合により変更となる場合があります。また、地震・停電等の影響により、開催を中止させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・録音・録画は固くお断りいたします。

会場アクセス



EY新日本有限責任監査法人
東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー

15階セミナールーム

※オフィス側から10階の受付へお越しください。
入館手続き後、エレベーターで15階へお上がり下さい。

〒100-0006 東京都千代田区有楽町一丁目1番2号

アクセス

- ・千代田線・日比谷線・都営三田線「日比谷」駅直結
- ・有楽町線「有楽町」駅直結(徒歩4分)
- ・丸の内線・銀座線「銀座」駅直結(徒歩5分)
- ・JR山手線・京浜東北線「有楽町」駅(徒歩5分)

お問合せ先

EY新日本有限責任監査法人 Forensicsセミナー担当事務局
Tel : 03 3503 3292 Email : forensics@jp.ey.com

※お申し込みによってお知らせいただいた皆さまの個人情報につきましては、当セミナーの運営に関わる事務に利用させていただくほか、EY新日本有限責任監査法人およびEY Japan *1 で共有させていただき、今後、実施する説明会、セミナー、勉強会、研究会、発刊書籍、および業務内容等のご案内をさせていただく目的以外には使用致しません。個人情報の管理は、プライバシーポリシー*2に則って、EY新日本有限責任監査法人が責任をもって行います

*1 www.eyjapan.jp/about-us/ *2 www.eyjapan.jp/misc/privacy-policy/